

# Libra

<http://www.tokeikyo.or.jp/kcon/>

Libra Vol. B005  
2006年8月1日発行

発行/岩下貞治 東京都計量器コンサルタント協会  
〒105-0022 東京都港区海岸1-7-4 東京都計量検定所内  
TEL 03-3434-6591 FAX 03-3434-6592

## ----- CONTENTS -----

都計コン研修見学会-----  
JRA美浦トレセン&麒麟ビール工場  
役員会報告-----  
第1回技術研修会報告-----  
ガラス製温度計と浮ひよう  
第2回技術研修会ご案内-----  
東西研修見学会ご案内-----  
会員の広場-----  
会員紹介・川柳・イロハかるた

## 都計コン研修見学会に23名参加 JRA美浦トレセン&麒麟ビール

都計コンの平成18年度第1回研修見学会は7月5日、茨城県にある日本中央競馬会(JRA)美浦(みほ)トレーニングセンターと麒麟ビール取手工場で行われました。

上野駅近く集まった23名は、梅雨空を気にしながらも貸切バスで一路、常磐高速道へ。茨城県稲敷郡美浦村のJRA美浦トレーニングセンターに予定時刻に到着しました。

同センターは広さ2,223,594㎡(東京ドーム約48個分)もあり、驚くほど広大な敷地を来客用の専用バスで巡りましたが、数々の施設から多くの感動を覚え、驚きを隠すことができませんでした。

調教コースは、南・北馬場7コースと坂路コースにわかれます。走路は、芝、ダート、ウッドチップなど、各種のトレーニング目的に応じたものとなっています。

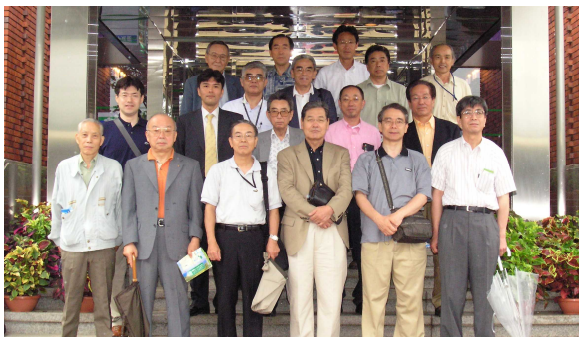
その他の施設は、競走馬用スイミングプール(円形、直線)、医療施設、厚生施設、それに馬房123棟(競走馬収容可能頭数2,304頭)や住居施設(1,500世帯・5,000人)があります。

これらの施設には現在、2,000人の人びと(厩務員・調教師・騎手・その他)が働き、2,000頭の馬がトレーニングを受けています。

当センターは昭和53年(1978年)の開場ですが、その設立の経緯は競馬場周辺の市街化が大きな理由のようです。



競走馬が増えたことによって厩舎が不足し、また馬の飼育管理が居住環境に与える影響の大きさが問題となり、その解決策が競走馬の集中管理センターだったのです。



昼食後、麒麟ビール取手工場を見学しました。同工場は麒麟ビールの主力銘柄6品種(うち2品種は発泡酒)や耐ハイなどを首都圏に出荷しています。

見学は、ビールの容器への投入、シール(密封)、出荷現場などを専用バスで回りました。

廊下の壁に、麒麟ビールのラベルでおなじみの大きな麒麟(麒麟は架空の動物)が掲げられており、案内者は「デザインの中に「キ」「リ」「ン」の文字がありますが、わかりますか?」と。確かに、ありました。デザイナーの遊び心(いたずら心)との説があるとが。

また「ビール瓶の蓋(王冠)の刻み(ギザギザ)は、いくつあると思いますか?」と。密閉の確かさから、どのメーカーも3の倍数である21個(小瓶・中瓶・大瓶とも)であり、ビール瓶より蓋がわずかに大きい1升瓶のギザギザは24個とのことでした。

そして、待ちにまった試飲会。2種類のビールが用意され「こっちがおいしいね」「いや、こっちの方が好きだな」と賑やかにいただきました。ところが、その試飲には思わぬ落とし穴がありました。係員曰く「申し訳ありません。うっかり同じビールを準備してしまいました」。

### <平成18年度役員会報告>

- 第1回 2月 3日(金) 14名 17年度事業・会計報告作成  
18年度計画・収支予算策定、総会準備、その他
- 第2回 3月28日(火) 15名 18年度役員分担構成、  
技術研修会・研修見学会企画案審議、その他
- 第3回 5月17日(水) 15名 第1回研修見学会企画審議
- 第4回 6月5日(月) 16名 第1回研修見学会詳細審議
- 第5回 8月18日(金)(予) 第2回技術研修会企画案審議、その他



写真(左上から)  
監視モニター  
調教コース  
トレセン玄関  
ビール試飲

# 平成18年度 第1回技術研修会報告 「ガラス製温度計と浮ひょう」

講師に横田賢次郎氏((有)横田計器製作所 代表取締役)

平成18年度の第1回技術研修会「ガラス製温度計並びに浮ひょう」を、5月17日、東京都計量検定所2階会議室で(有)横田計器製作所代表取締役の横田賢次郎氏を講師に招き開催しました。

研修会は2部構成で進められ、第1部は浮ひょう(比重計)について、第2部はガラス製温度計について、それぞれパワーポイントを使って、大きなスクリーンに投影してわかりやすく解説されました。

また実物も持ち込まれ、参加者は講演内容を確認しながら実物を手にとって眺めていました。講演後の質疑応答では、参加者から積極的に質問が飛び交い、コンサルタントであってもなかなか触れることがない各種の浮ひょうや温度計について、詳細を理解した時間となりました。

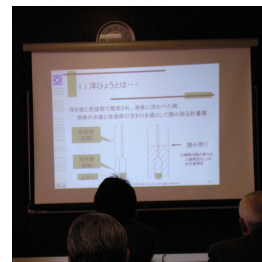
25名の参加者の何人かは、計量の仕事をしても浮標を見ることがほとんどなく、珍しそうに見入っていました。研修内容は次の通りです。

【浮ひょう】

浮ひょうの概要、浮ひょうの種類、使用分野、製品と利用現場、比重をもとにした計量単位、浮ひょうの製造、浮ひょうの検査、浮ひょうの取扱い。

【ガラス製温度計】

ガラス製温度計の概要、ガラス製温度計の種類、使用分野、製品と利用現場、温度計の製造、温度計の検査、温度計の取扱い。



## 東西計コン研修見学会ご案内

今年度の東西計コン見学研修会を下記により開催します。今回の幹事は東京で、味の素川崎工場を見学することになりました。その後、横浜中華街で中華料理を賞味しながら大阪計コンの方々と懇談することを考えています。

計量器コンサルタントとしての技術の向上、知識の吸収に努めるため、また、会員相互の情報交換の場として奮ってご参加ください。

日時 平成18年10月26日(木)  
見学 味の素(株)川崎工場  
川崎市川崎区鈴木町1-1  
<http://www.ajinomoto.co.jp/>  
懇親会 横浜中華街(予定)

## 第2回技術研修会ご案内

・第2回技術研修会

開催予定 9月26日(水)または27日(木)  
時間 14:00~16:30  
会場 東京都計量検定所 B会議室

## 会員の広場



氏名 小野 学(オノ マナブ)  
所属 (株)日本計量新報社  
年齢 40歳  
会員歴 7ヶ月  
趣味 写真,散歩,スポーツ観戦  
ひとこと いままでは計量記者としての立場から計量・計測等の関係を見て聞いてわかっているつもりでしたが、濃い内容の取得講習を受けた際に感じたことは、いかに自分のもっていた知識があやふやなものだったかを思い知らされました。技術研修会は、普段はなかなか実物に触れる機会が無い私にとっては、とても貴重な研修会です。最新技術を搭載した計量機器だけでなく、先日の研修会のように永年使われてきているガラス製比重計や温度計なども取り扱ってくれるので、大変勉強になります。おかげで温度計の「全浸」の意味がわかりました。

見て聞いてわかっているつもりでしたが、濃い内容の取得講習を受けた際に感じたことは、いかに自分のもっていた知識があやふやなものだったかを思い知らされました。技術研修会は、普段はなかなか実物に触れる機会が無い私にとっては、とても貴重な研修会です。最新技術を搭載した計量機器だけでなく、先日の研修会のように永年使われてきているガラス製比重計や温度計なども取り扱ってくれるので、大変勉強になります。おかげで温度計の「全浸」の意味がわかりました。

俳句・川柳  
募集中

### 五・七・五で遊びませんか

好評を博した浮ひょう研修会 ためし秤  
技術者の不足で浮ひょうどこへ行く ためし秤  
あいまいさ願って計る体脂肪 ためし秤  
毎日が日曜日にも慣れました OB

平成計量管理  
「イロハかるた」  
by横須賀健治

ル)類集め、A、B、Cで分析を  
オ)押していく、成果はあとからついてくる  
ワ)わからない、まずは徹底調査する  
カ)勤も大切、数値で示せ  
コ)予想して、シナリオ書いて行動を  
タ)棚札をそまつにせず、まめに書く  
レ)レンタルも使い方は大きな力